

株主・投資家の皆様へ

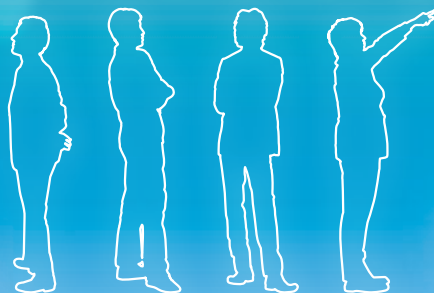
E-G通信

第15期

2011年10月1日～2012年9月30日

掲示板監視・投稿監視・ユーザーサポートの
イー・ガーディアン株式会社

Build Happy Internet Life



E|G **E-Guardian**
Build Happy Internet Life

証券コード: 6050

自動投稿監視システム「E-Trident」を差別化の武器に、ソーシャルゲーム、インターネット広告、企業のソーシャルメディア活用サポートで、さらなるシェアの拡大を目指します。



代表取締役社長

高谷 康久

Q1 2012年9月期(当期)の連結決算について、どう評価されますか。

A1 おかげさまで当初の予想を大幅にクリアできました。

売上高については22億32百万円、営業利益も83百万円で、これは当初の予想を大きく上回るものです。その要因は主に2つあり、1つがソーシャルゲーム市場の顕著な拡大です。当期は、大手ソーシャルゲームプロバイダやゲーム開発企業からの受注が拡大しました。

もう1つの要因は、M&Aで獲得したイーオベ株式会社順調に立ち上がり、当社がカバーできない市場ニーズを補完することで、売上と利益に貢献したことです。これは期初には予定してなかったものです。

Q2 2013年9月期(来期)の連結業績見通しについては、どのようにお考えですか。

A2 来期の売上高は24億74百万円、営業利益1億円を見込んでいます。

まず、外部環境として、来期もソーシャルゲーム市場は引き続き2ケタ以上拡大していくと予想されています。しかも、この市場拡大よりも当社のソーシャルゲーム関連の売上の拡大の方が速いテンポで進んでいます。その理由は、当社が他社に先駆けてこの市場開拓に取り組んできたことにより認知度が高いことが挙げられます。同時にプラットフォームを提供する企業だけでなく、ゲーム開発企業からの依頼が予想を超えて拡大しています。ゲーム開発企業の多くはカスタマーセンター機能をアウトソーシングしているわけですが、問い合わせメールに対し、24時間以内に返答する等の厳しい条件があります。これに対応できる人材育成を、先行して進めてきたことが有利に作用しています。

また、当期に計画通り導入した自動投稿監視システム「E-Trident」が、来期はさらに差別化の武器としての力を発揮します。さらに、2012年11月には、「Google+」のオフィシャルパートナーとして、Google+ページ運用総合支援ツール「ソーシャルダッシュボード+」をリリースするなど、今後も積極的にシステム開発に取り組んでまいります。

Q3 中期的な見通しと成長戦略についてはいかがですか。

A3 ソーシャルゲームの順調な伸びをベースに、インターネット広告審査と企業のソーシャルメディア活用サポートに注力していきます。

マスメディアでの広告は縮小傾向にあります。インターネット広告は拡大しています。当社はインターネット広告審査でも実績が豊富で、今後はさらに受注の拡大が見込めます。

企業のソーシャルメディア活用サポートについては、企業がこれまでコールセンターに投じていた資金が、今後はソーシャルメディアの企業サイトに置き換えられていく動きが、ますます強まっていくと見ています。その点で、顧客企業がどのソーシャルメディアを選んでも、当社の「E-Trident」と「ソーシャルダッシュボード+」で対応できることが、強みとなります。

来期は当社のブランド力向上にも注力し、「E-Trident」を武器に、市場と顧客企業内の両面でシェアの拡大を目指していきます。そのためには、必要に応じて今後もM&Aを行う方針です。

これらに加えて、もう1つ重視しているのが海外進出です。最近海外向けの案件が増加していますが、現在は日本からサポートしています。海外進出には、海外企業との提携という手段もあり得ますが、それではどうしても利益が出にくくなります。やはり単独で海外拠点を設けるか、あるいは、M&Aによって、完全子会社を海外に獲得することの方がむしろメリットが大きいです。来期中には具体策に着手します。

Q4 昨年10月に変更された経営理念の浸透度について、どうお考えですか。

A4 「インターネット上のコンシェルジュセンター」として「Build Happy Internet Life」に貢献することが当社の経営理念です。

当期は、この経営理念をさらに社内に浸透させるために、3つの具体的指針を掲げています。①全員参加の経営、②大家族主義、③大義ある経営です。インターネット社会をより良いものにしていくのが、当社の経営理念であるわけですが、それを全社員が自分自身の生き方として取り組んでいけるよう、意識改革を進めるための指針です。

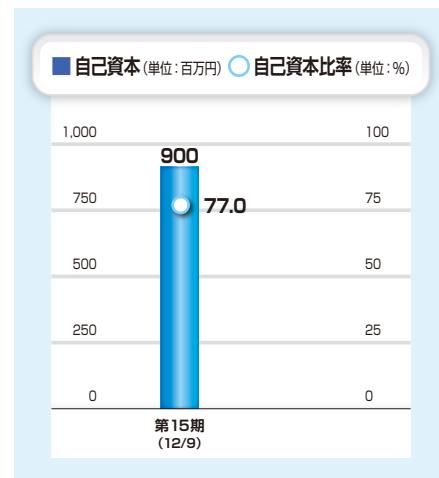
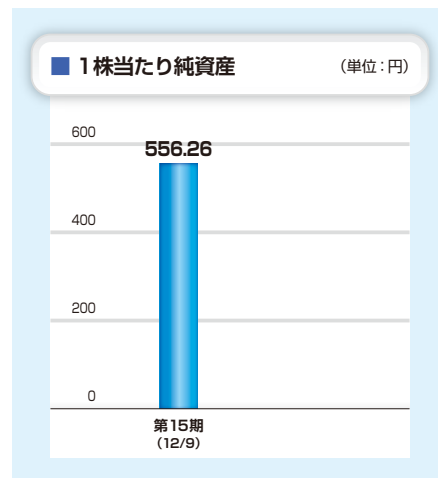
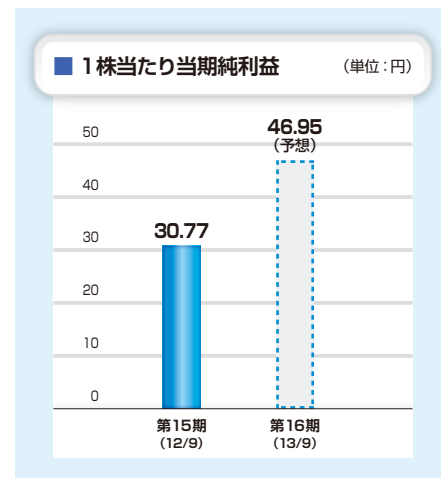
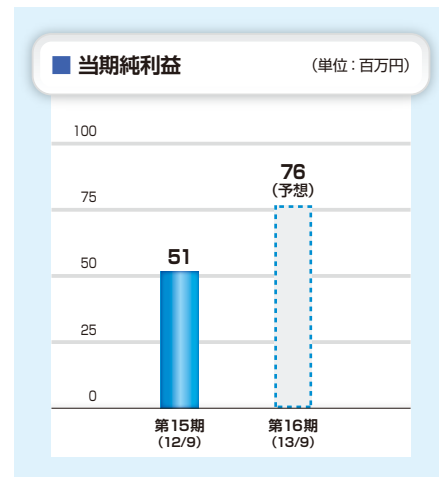
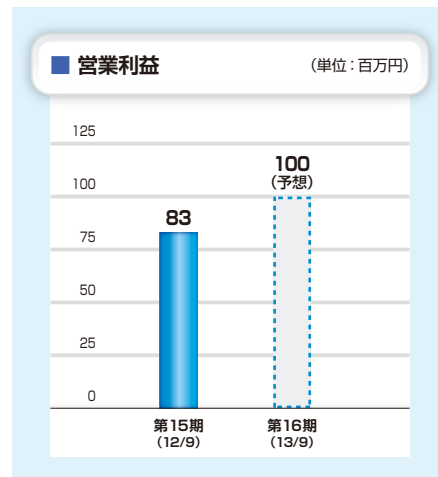
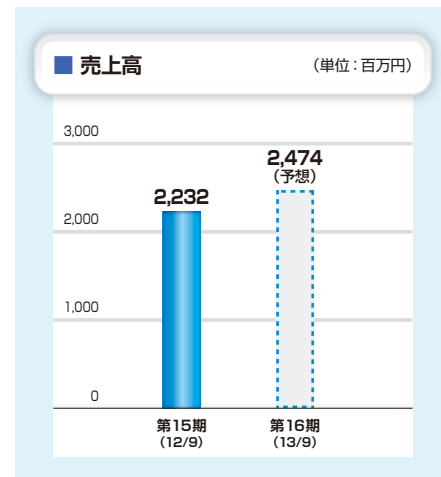
Q5 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

A5 企業価値をさらに高めることで株主の皆様にお応えしてまいります。

そのために、企業ブランディングに取り組み、シェアを高め、インターネット関連業界の中での認知度と存在感を、一層高めてまいりますので、株主の皆様におかれましては、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。



当社グループは、当期よりイーオベ株式会社を連結子会社化し、連結財務諸表を作成しているため、業績等の前年同期比は公表しておりません。



当社の財務情報はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.e-guardian.co.jp/ir/index.html>

貸借対照表(要旨)

(単位: 千円)

	当連結会計年度 2012年9月30日現在
資産の部	
流動資産	917,894
固定資産	252,126
有形固定資産	38,474
無形固定資産	168,833
投資その他の資産	44,818
資産合計	1,170,020
負債の部	
流動負債	268,931
負債合計	268,931
純資産の部	
株主資本	900,449
資本金	340,059
資本剰余金	297,309
利益剰余金	337,130
自己株式	△74,049
新株予約権	639
純資産合計	901,089
負債純資産合計	1,170,020

損益計算書(要旨)

(単位: 千円)

	当連結会計年度 自 2011年10月1日 至 2012年9月30日
売上高	2,232,669
売上総利益	491,543
販売費及び一般管理費	407,923
営業利益	83,619
営業外収益	27,404
営業外費用	381
経常利益	110,641
特別損失	15,192
税金等調整前当期純利益	95,449
法人税等	43,954
少数株主損益調整前当期純利益	51,495
当期純利益	51,495

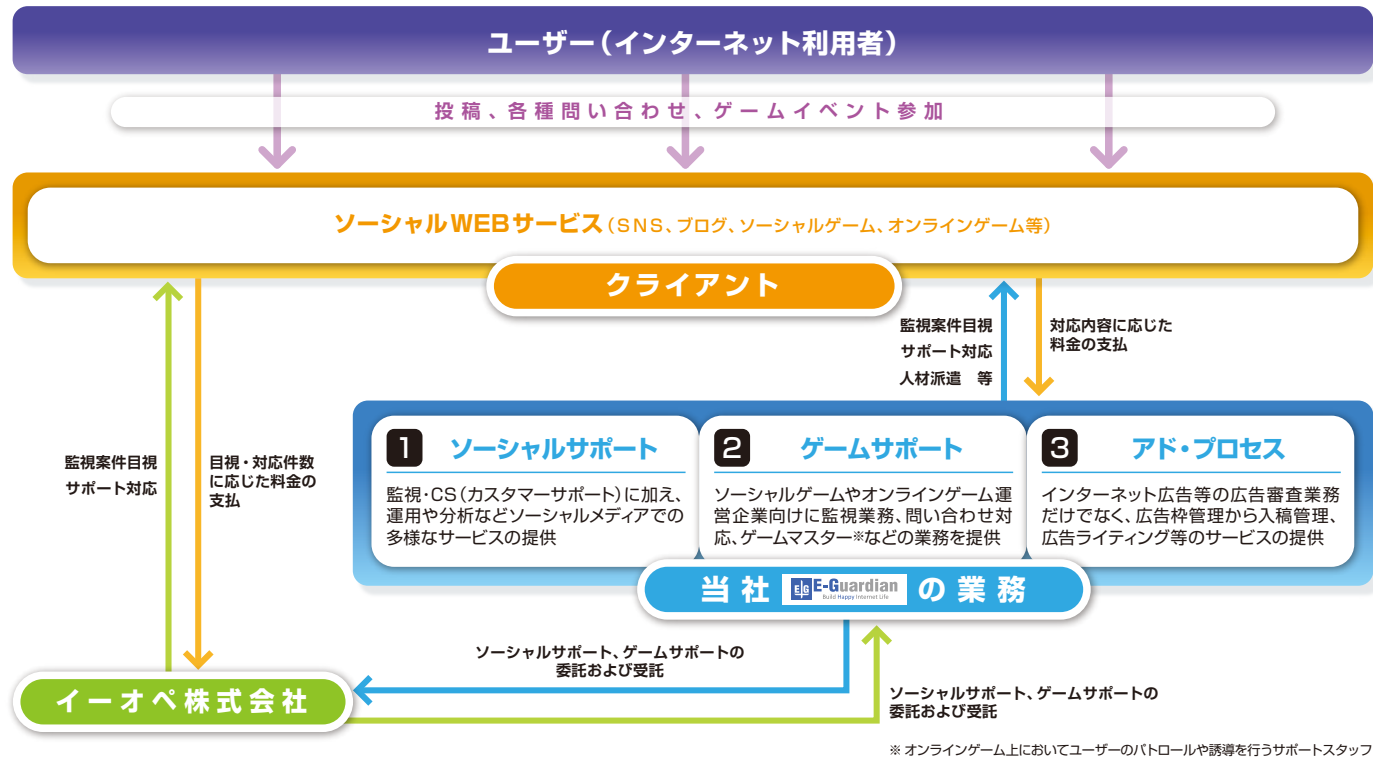
キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位: 千円)

	当連結会計年度 自 2011年10月1日 至 2012年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	100,193
投資活動によるキャッシュ・フロー	△135,412
財務活動によるキャッシュ・フロー	△76,224
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△111,442
現金及び現金同等物の期首残高	710,771
現金及び現金同等物の期末残高	599,328

(注)記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

当社グループの事業は、以下の通りです。



コラム Column

「炎上」って何?

サイト管理者の想定を大幅に超え、非難・批判のコメントなどが殺到することです。「Twitter」や「Facebook」では、不特定多数の人たちが簡単に情報を共有したり、アカウントが簡単に連携できることから、個人情報などが容易に特定されてしまう危険性があります。「炎上」には、そういう機会を狙う炎上仕掛け人がおり、常に「Twitter」などで、「面白いネタはないか?」を探しています。ターゲットにされた人は容易に特定され、個人情報まで晒されてしまいます。場合によっては、勤務する会社への中傷やブランドイメージの棄損、最悪の場合、「炎上」の原因となった社員の解雇につながるケースもあります。「炎上」が発生した場合には、被害がさらに拡大しないよう、誠意をもってできるだけ早く適切な説明や、時には謝罪文などを出すのが得策と言えるでしょう。



(2012年9月30日現在)

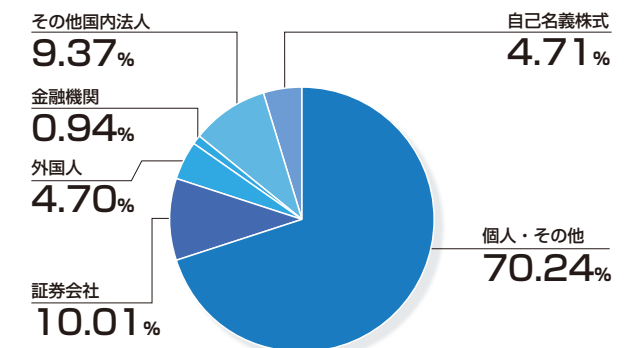
会社概要	
商号	イー・ガーディアン株式会社 E-Guardian Inc.
代表者名	代表取締役社長 高谷 康久
設立	1998 (平成10)年5月
資本金	34,005万円
従業員数	連結 565名 (うち契約社員数464名)
本社	〒106-0045 東京都港区麻布十番1-2-3 プラスアストルビル 4F TEL: 03-5575-2561 FAX: 03-5575-0621
センター所在地	<ul style="list-style-type: none"> ■ 東京センター 〒106-0045 東京都港区麻布十番1-2-3 プラスアストルビル 6F TEL: 03-5575-2562 FAX: 03-6675-3030 ■ 立川センター 〒190-0012 東京都立川市曙町2-10-1 ふどうやビル 10F TEL: 042-847-3300 FAX: 042-847-3301 ■ 大阪センター 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル 20F TEL: 06-6346-6080 FAX: 06-6346-6180 ■ 宮崎センター 〒880-0805 宮崎県宮崎市橘通東4-1-2 宮崎野村證券ビル 7F TEL: 0985-42-7900 FAX: 0985-42-7901
子会社	<ul style="list-style-type: none"> ■ イーオペ株式会社 〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡5-1-23 国際航業仙台Kビル 1F TEL: 022-292-5375
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ■ ブログ・SNS・掲示板企画コンサルティング ■ リアルタイム投稿監視業務 ■ ユーザーサポート業務 ■ オンラインゲームカスタマーサポート業務 ■ コンプライアンス対策・風評・トレンド調査業務 ■ コミュニティサイト企画・サイト運営代行業務・広告審査代行サービス業務 ■ 人材派遣業務

(2012年9月30日現在)

株式の状況		
発行可能株式総数	5,400,000株	
発行済株式の総数 [うち自己株式80,037株]	1,698,800株	
株主数	2,252名	
大株主 (上位10名)		
株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
高谷康久	166,900	10.31
ドイチェンバンクアーゲー ロンドン ビービー ノントリティー クライアーツ 613 (常任代理人 ドイツ証券株式会社)	72,700	4.49
グリー株式会社	70,000	4.32
野村證券株式会社	52,300	3.23
東森日出夫	52,000	3.21
株式会社シーイー・モバイル	34,500	2.13
株式会社SBI証券	34,300	2.12
永徳克己	30,000	1.85
松井証券株式会社	27,300	1.69
夏目三法	20,000	1.24

(注) 当社は、自己株式を80,037株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

所有者別株式数の分布状況



ホームページのご紹介

ホームページでもさまざまな情報をご覧いただけます。

トップページ

<http://www.e-guardian.co.jp/>



株主・投資家情報

<http://www.e-guardian.co.jp/ir/index.html>



株主メモ

事業年度 毎年10月1日から翌年9月30日まで

定時株主総会 毎年12月に開催

公告方法 電子公告とする。
やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、
日本経済新聞に掲載して行う。

電子公告掲載URL
<http://www.pronexus.co.jp/koukoku/6050/6050.html>

株主名簿管理人 〒100-8233 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱所 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL：0120-782-031（フリーダイヤル）



イー・ガーディアン株式会社
<http://www.e-guardian.co.jp/>

〒106-0045
東京都港区麻布十番1-2-3 プラスアストルビル 4F
TEL：03-5575-2561 FAX：03-5575-0621

